

さわらび

2018. 7. 20 No. 13 文責：大塚

終業式にあたって

1学期が終わりました。1人1人が振り返ってみて、どんな1学期でしたか。みなさんの1学期のがんばりが、今日渡された『通知票』にまとめられています。

「がんばり度」は、他の人と比べてみるものではなく、去年の自分等、過去の自分と比べてみるものだと思います。各教科の評定や生活の記録、担任の先生からの言葉（所見）など隅々まで見てください。そして、2学期にもう少し頑張ってみる自分をイメージしてみましょう。（達成できないこともあります。でもそれもあります。イメージして、こんなふうになりたいなあと考えることが大切です。）

私が、1学期のみなさんの活動に立ちあって思うことを、1つ述べることにします。

ぜひ、自分をほめてあげよう。

自分で自分を、心の中でほめてあげよう。

この1学期、うまくいかないことがあったり、苦手なこと、しんどいこともあったけれど、1つ1つ乗り越えて、1学期が終わった。

「えらかったね！ よく乗り越えたよ！」

しんどいことを乗り越えるということは、1つ成長したということ。ぜひ、自分をほめてあげよう。

また、1学期の総合学習では、いろんな人との出会いがありました。

高知新聞幡多支局の山崎友裕さん。仕事のインタビューに行ってお世話になった、農業の景平耕二さん、郵便局の岡本茂樹さん、保育所の名倉由貴子さん、川漁師の税所伊織さん。『地域の姿と僕の仕事』という講演をしてくれた、四万十市生涯学習課の川村慎也さん。「川村さんの話にあった藤岡の石垣、蔵、レンガを自分で見たい！」という声に答えて、自宅の蔵の中まで見せてくれた長谷川清市さん。

私は、みなさんにもっともっといろんな人に会ってほしいと思っています。人との出会い、その人の生き方に触れることは、自分の生き方を考えていくきっかけづくりです。

最後に、川村さんの話を聞いたあとの、さくらさんの感想（抜粋）を紹介して終わりとします。

■川村さんのりれきを聞いて、私が思ったことは「やっぱり好きなことを仕事にしたい」と思いました。（中略）将来自分の選んだ職業で楽しいと思えるように、これからがんばっていきたいと思います。

【お知らせ】 藤岡地区の盆踊りが、8/13（月）に藤岡中グラウンドで行われます。準備・本番と中学生にも手伝ってほしいという依頼が、盆踊り実行委員会から来ています。地域の行事です。特に用事がなければ参加して、一緒に活動しよう。

夏季休業中の予定

- 7/23（月） 補習（全学年）
- 24（火） // 第2回学校運営協議会（18:30）
- 25（水） 四万十市人権教育研究大会
- 26（木） 市イングリッシュサマースクール（1,2年）
補習（3年）
- 27（金） 補習（全学年）
- 8/ 9（木） 学校閉庁日～8/15（水）

この期間は、教職員の働き方改革の一環として、四万十市内すべての学校において、日直として勤務する職員を配置せずに学校を閉めています。このような事情をご理解いただき、地域の皆様で学校のことについて緊急の連絡が必要な場合は、四万十市学校教育課（34-5445）へご連絡ください。

- 12（日） 県中学野球選手権大会開会式
- 13（月） 藤岡地区盆踊り
- 19（日） 幡多農オープンキャンパス
- 23（木） 補習（全学年）
- 24（金） 幡多地区人権教育研究大会
- 25（土） 市イングリッシュフェスティバル
花火大会
- 26（日） 愛校作業【土曜授業】
- 27（月） 補習（3年）
- 28（火） 補習（3年）
- 29（水） 補習（3年）

しまんとAIをつくろう！



7月14日（土）の2校時、四万十市環境生活課の皆さんと四万十わかば会の岡村房枝さんを講師に迎えて、「しまんとAI」を作りました。これは、家庭にある食材で作ることのできる消臭や排水溝のヌメリ取りなどの浄化水です。洗剤等の代わりに使用することで、それが排水として川に流れて微生物を増やし、川がきれいになるものです。岡村さんから、取組を始めたきっかけや思いを聞いたあと、レシピに沿って作り各自が持ち帰りました。24時間後に完成です。使用してみて、どうだったでしょうか。



【人事異動のお知らせ】

小野洋美用務員が、都合により本校での勤務を終えることになりました。今後、四万十市学校教育課が中心となって後任の方を採用して、2学期から着任することになります。

藤岡中の取組、特に生徒の活動に支障がないように引き継ぎして準備をまいりますので、今後ともよろしくお願ひいたします。